

研究ノート

ドイツ語表現 die Tür hinter sich schließen の意味記述について

——大規模コーパスに基づく考察——

黒田 廉・井口 靖・恒川 元行・大藪 正彦

富山大学人文科学研究第 84 号抜刷

2026年3月

研究ノート

ドイツ語表現 die Tür hinter sich schließen の意味記述について

——大規模コーパスに基づく考察——

黒田 廉・井口 靖¹⁾・恒川 元行²⁾・大藪 正彦³⁾

1. はじめに

ドイツ語の表現 die Tür hinter sich schließen の日本語訳の記述は、独和辞典により大きく2つのタイプに分かれる。1つは、出入りの後にドアを閉める行為として説明するタイプ（以下、「出入り型」）であり、もう1つは、ドアを閉める際の身体動作、具体的には「後ろ手に」閉める行為（以下、「後ろ手型」）として説明するタイプである。

本稿はこの2タイプの記述の妥当性について、『アクセス独和辞典』および『アクセス和独辞典』それぞれの編集小委員会のメンバー⁴⁾が行った検討結果を報告する。本検討は、伊東英氏からの指摘を契機として行われた。伊東氏は、die Tür hinter sich schließen の日本語訳は辞書によって上記の2つに分かれていること、また『アクセス独和辞典』と『アクセス和独辞典』の間にも記述の不一致がみられることを指摘し、修正の必要性を提起した。伊東氏は、この表現に対応する英語の close the door behind one に関して、同様の議論がすでに行われていることも紹介している。

本稿は、メンバー間で交わされたメールによる議論を井口が覚書⁵⁾としてまとめ、それを基礎資料として黒田が内容を補足・整理し、作成したものである。

2. 辞書における die Tür hinter sich schließen の意味記述

2.1. 独和辞典

各独和辞典⁶⁾ の意味記述を、「出入り型」「後ろ手型」、および「出入り」と「後ろ手に」の両方を記述する「併記型」の3つに分類して示す。日本語訳はいずれも見出し語 hinter の用例

1) 三重大学名誉教授

2) 九州大学名誉教授

3) 静岡大学人文社会科学部教授

4) 編集小委員会は、独和が委員長の井口、副委員長の黒田と大藪の3名で、和独は委員長の恒川、副委員長の井口、黒田、大藪の4名で構成されている。

5) アクセス独和辞典編集委員長 井口 靖「覚書：独和辞典における die Tür hinter sich schließen の意味記述について」2024年4月5日（未刊行）

6) 断りのない限り、以後挙げる独和辞典、和独辞典、英和辞典、国語辞典はすべて第1刷である。

中にある die Tür hinter sich schließen に付されたものである。伊東氏から提供された資料をもとに、黒田がさらにいくつかの辞書の記述を追加してまとめた。

1) 出入り型

・「(に入ったあと・出たあとで) ドアを閉める」

『アクセス独和辞典』第1版, 『新アクセス独和辞典』

『アクセス独和辞典』第3版, 第4版

・「(入ったり出たりしたあとで) ドアを閉める」

『アルファ独和辞典』第1版, 『新アルファ独和辞典』

・「ドアを閉める (自分が出たあと, 又はに入ったあと)」

『郁文堂 独和辞典』第1版, 第2版

・「自分が通ったあとのドアを閉める」

『クラウン独和辞典』初版, 第2版

*第3版以降は2)の「後ろ手型」

・「ドアを (自分が出た [に入った] あと) 閉める」

『研究社 独和中辞典』初版

・「出た (に入った) あとドアを閉める。」

『フロイデ独和辞典』

・「通ったあとでドアを閉める」

『小学館プログレッシブ独和辞典』初版

*第2版では2)の「後ろ手型」

2) 後ろ手型

・「後ろ手にドアを閉める」

『アポロン独和辞典』第1版, 『新アポロン独和辞典』

『アポロン独和辞典』第3版, 第4版

・「後ろ手にドアを閉める」

『クラウン独和辞典』第3版, 第4版, 第5版

・「後ろ手にドアを閉める」

『小学館 独和大辞典』第2版

*初版では3)の「併記型」

・「後ろ手にドアを閉める」

『小学館プログレッシブ独和辞典』第2版

・「ドアを後ろ手に閉める」

『マイスター独和辞典』初版, 『新マイスター独和辞典』

3) 併記型

・「通ったあとで〈後ろ手に〉ドアを閉める」

『小学館 独和大辞典』初版

これらを概観すると、「出入り型」と「後ろ手型」のいずれか一方に偏る傾向はなく、両者はおおよそ同程度に分布している。辞書によっては、『クラウン独和辞典』『小学館プログレッシブ独和辞典』のように、当初は「出入り型」であったにもかかわらず、その後の改訂で「後ろ手型」になったものもある。『小学館 独和大辞典』は初版では「出入り」と「後ろ手に」両方を記述する「併記型」であったが、第2版では「後ろ手に」のみに変化している。

なお、『アクセス独和辞典』は「出入り型」であるが、これは見出し語 hinter にある用例の場合である。見出し語 Tür の用例では「後ろ手に」という訳を用いており、日本語訳の扱いに一貫性を欠いている。

Er schloss die Tür hinter sich. 彼はドアを後ろ手に閉めた

伊東氏から指摘を受けた、『アクセス独和』と『アクセス和独』の間の不一致とは、独和では当該表現の日本語訳で「後ろ手に」を採用していないにもかかわらず、和独では、以下のように、見出し語「うしろでに」で当該表現が使用されている点である。

うしろでに【後ろ手に】▷ドアを後ろ手に閉める die Tür hinter sich³ schließen

以上のように、本表現の日本語訳が独和辞典によって分かれ、『アクセス独和辞典』内、および『アクセス和独辞典』との間でも整合性が欠けていることから、改めて本表現の意味記述を検討する必要性が生じた。

2.2. close the door behind him の意味記述

本表現に対応する英語表現 close the door behind him の意味が、どのように記述されているかを確認する。

大修館書店の Web サイトに掲載されているブログ「ジーニアス 英語語法メモランダム」[093] で、柏野・Eccles はこの表現の意味について説明している。これによれば、例 (1) の

ように, He closed the door behind him. は「彼は後ろ手にドアを閉めた」という意味ではなく、「(部屋などの) 中に入って, あるいは外に出てドアを閉め, ドアを背にして離れて行った」という意味である。ドアの閉め方は問題ではなく, ドアを「通り抜ける」という点が重要だという。

(1) He opened the front door and went out, closing it quietly behind him.

(彼は玄関のドアを開けて外に出て, そっとドアを閉めた)

—I. Murdock, *A Fairly Honourable Defeat*

また, 大修館書店の『英語教育』2023年6月号の「Question Box 8」には, この表現に関する読者からの質問が取り上げられている。この記事の中で, 質問者は上記ブログの内容に触れた上で, 『ジーニアス和英辞典』第3版の「うしろで [後ろ手]」の項目にある次の用例の妥当性を問うている。

彼は後ろ手でドアを閉めた He closed the door behind him.

これに対して, 回答者の中村は (2) の COBUILD 英英辞典の記述を引用した上で, (3) で「すでに部屋の中にいて開いているドアを閉めた場合」は close the door が好まれるとし, 「彼は後ろ手でドアを閉めた」の意味を He closed the door behind him. で表すことはできないとしている。

(2) When you shut a door or gate behind you, you shut it after you have gone through it.

(3) Why did Miles want to see her? Wondering if she would regret it, she closed the door slightly and released the chain. ([永井 淳 訳: 一部改訳] マイルズはなぜわたしに会いにきたのかしら? 彼女は後悔することになるかもしれないと思いながら, ドアをわずかにしめてチェーンをはずした) A. Hailey, *The Moneychangers* [イタリックは原文ママ]

以下は, この表現がみられる英和辞典5点⁷⁾の記述である。いずれも見出し語 behind の用例中にあるものである。『ウィズダム英和辞典』『コンパスローズ英和辞典』『ジーニアス英和辞典』の3点は, 当該表現を「部屋などへの出入り後にドアを閉める」行為として説明している。一方, 『スーパー・アンカー英和辞典』と『フェイバリット英和辞典』は, 「出入り」には触れず, 前置詞の文字通りの訳語「後ろに」あるいは「後ろの」を採用している。『スーパー・アンカー英和辞典』は注記で「出入り」を表すのは after him の場合であるとしている。いずれにせよ,

7) 目的語が door ではなく gate である『コンパスローズ英和辞典』の用例も含めた。

以下の英和辞典で「後ろ手」について記載したものはない。とくに『コンパスローズ英和辞典』などは、「後ろ手に閉める」という誤解を避けるための明示的な注意書きを添えている。

・『ウィズダム英和辞典』第4版

Billy shut [closed] the door behind him.

ビリーは（部屋などを出てから [に入ってから]）ドアを閉めた

・『コンパスローズ英和辞典』

Please close the gate behind you.

門を入った [出た] 後は閉めてください（〔注意〕「通過」の意味に注意；「後ろ手に閉める」ではない）

・『ジーニアス英和辞典』第6版

He entered the room, closed the door behind him and walked to the desk.

彼は部屋に入り、ドアを閉めて机のところまで歩いて行った《◆closed the door behind ... は「後ろ手にドアを閉めた」という意味ではなく、「(部屋の) 中に入って、あるいは外に出てドアを閉め、ドアを背にして離れていった」の意。「後ろ手でドアを閉めた」は He closed the door behind his back.》

・『スーパー・アンカー英和辞典』第5版

He closed the door behind him.

彼はうしろのドアを閉めた（▶ He closed the door after him. は動作の順序に重点があり、「彼は(家・部屋を) 出て [(家・部屋へ) 入って] ドアを閉めた」の意になる）

・『フェイバリット英和辞典』第4版

She closed the door behind her.

彼女は後ろにあるドアを閉めた。

以上のように、英語では close the door behind one は「出入り」後のドアの閉鎖、あるいは背後でのドアの閉鎖を表す表現として説明されている。「後ろ手に」という身体動作を表すとはしていない点で、各辞書の説明は共通している⁸⁾。

8) ただし、当該の Question Box は 2023 年の記事であることから、伊東氏は、「そもそも 2023 年の時点でこの用例の和訳がいまだに話題になることが、英語業界（英語教師）における根強い『後ろ手』派の存在を示唆していると思われる」と述べている。

3. コーパスによる調査

die Tür hinter sich schließen を含む用例をコーパスから抽出し、この表現の意味を検討した結果を述べる。

使用したコーパスは、Leibniz-Institut für Deutsche Sprache (IDS) の Deutsches Referenzkorpus (DeReKo) 中にある Archiv der geschriebenen Sprache および Digitales Wörterbuch der deutschen Sprache (DWDS) の Gegenwartskorpora である。

DeReKo については、検索システム COSMAS II を利用し、以下のように出力したデータから当該表現を含む用例を取り出した。

- ・2023年リリースの W - Archiv der geschriebenen Sprache の W-öffentlich - alle öffentlichen Korpora des Archivs W (mit Neuakquisitionen) から出力した、動詞 schließen を含むデータ (検索式: „&schließen“) 1万例
- ・上記 Archiv から出力した、動詞 schließen と名詞 Tür 両方を含むデータ (検索式: „Tür /0s,Max &schließen“), 1万例
- ・2025年リリースの W4-öffentlich - alle öffentlichen Korpora des Archivs W4 (mit Neuakquisitionen) から検索式 „&Tür /0s,Max &schließen“ で出力した 1万例

DWDS については、Gegenwartskorpora mit freiem Zugang で、期間を 2015 年から 2025 年に設定し、検索式: „Tür hinter sich“ で得られた 31 例を使用した。

3.1. 「後ろ手」について

die Tür hinter sich schließen の意味を「後ろ手にドアを閉める」と記述することの妥当性を検討する。

3.1.1. 国語辞典の意味記述

まず、日本語の「後ろ手」の意味を確認しておく。

以下に示す国語辞典の見出し語「うしろで【後ろ手】」の語義記述をみると、本表現の「後ろ手」の意味に該当するのは、概ね「手を後ろ・背中に回すこと」あるいは「後ろの方」であろう。とくに『明鏡国語辞典』は、語義①「手を背中に回すこと。」で、本稿で問題とする身体動作を含んだ用例「後ろ手に戸を閉める」を掲げており、日本語におけるこの動作の意味を直接確認することができる。

- ・『岩波国語辞典』第8版

- ①両手を背にまわすこと。「一にしばる」
- ②後ろの方。「一に投げる」
- ・『広辞苑』第7版
 - ①うしろの方。うしろから見た姿。うしろつき。古事記(中)「一は小楯_{おだて}ろかも」。「一にまわる」
 - ②背中に回した両手。またその姿勢。日葡辞書「ウシロデニシバラルル」
- ・『三省堂国語辞典』第8版
 - 手をうしろに回した状態。「一に縛り上げる」
- ・『新明解国語辞典』第8版
 - ①後ろの方。後ろ姿。
 - ②腰などの後ろに手を回した状態。「一に縛る」「手を一にし見て回る」
- ・『大辞林』第4版
 - ①手を背中に回すこと。「一に縛り上げる」
 - ②後ろの方。背面。背後。
 - ③後ろ姿。「冠などうちゆがめて走らむ一思ふに/源氏物語紅葉賀」
- ・『明鏡国語辞典』第3版
 - ①手を背中に回すこと。「後ろ手に縛られる」「後ろ手に戸を閉める」
 - ②後ろの方。後方。「後ろ手に山を望む」

3.1.2. Web上での「後ろ手」

「後ろ手」という表現が具体的にどのような動作を表すのかを確認するため、「後ろ手」でWeb検索を行うと、就職活動における面接の入退室マナーを解説する記事が多数見つかる。これらの多くは、入室時に「ドアの方を向いて閉める」ことを推奨し、「後ろ手で閉める」ことは避けるべき行為として注意を促している。以下はその1例である。

部屋に入ったら、ドアの方を向いてドアを閉めます（集団面接では最後に入った人が閉めます）。後ろ手で閉めないように気をつけてください。

マイナビ新卒紹介「正しい入室・退室の仕方」⁹⁾

国語辞典の記述とあわせて考えると、「後ろ手にドアを閉める」とは、「手を背中側に回し、ドアの方を向かずに片手でドアを閉める」動作を指すと理解できる。

9) <https://shinsotsu.mynavi-agent.jp/knowhow/article/entering-leaving/> (2025年11月19日参照)

3.1.3. コーパスの例の検討

次に、ドイツ語表現 *die Tür hinter sich schließen* が実際に上記のような方法でドアを閉めることを意味しているのかを検討する。

この表現では、ドアを閉める際の身体動作が明示的に言語化されているわけではなく、多くの例でドアを「後ろ手に」閉めているとも、「ドアに向かって」閉めているとも解釈し得る。

しかし、コーパスから抽出した例の中には、「後ろ手にドアを閉める」という行為として理解するのは困難なものがある。例(4)では、「彼」が船のデッキ下にある船室に避難し、ドアを閉めて水の侵入を防ごうとしたが、力及ばなかった場面が描かれている。水圧に抗して「後ろ手に」ドアを閉めるのは現実的ではなく、ドアに向かって両手で押さえつけるか、あるいはドアを背中で支えるような状況が推察される。

- (4) Er rettete sich in die Kajüte unter Deck, versuchte *die Tür hinter sich* zu *schließen*, das Wasser schoss hinein, doch ihm fehlte die Kraft. (S22/SEP.00045 Der Spiegel, 03.09.2022, S. 57; Mast gen Meeresboden)

例(5)は、自動車のレビュー記事の一部である。自動車に乗り込んでドアを閉める際に手を背中に回すことはないであろう。

- (5) Der Schlüssel selber ist nichts Besonderes, Fernbedienung haben viele. Hat man *die Türe* aber einmal *hinter sich geschlossen*, ist man vom Cockpit überrascht, das leicht "rund um die Ecken" bis hinein in die Türen optisch eine klare Linie und Einheit bildet. (I98/DEZ.49840 Tiroler Tageszeitung, 12.12.1998, Ressort: Motor; Zeitmaschine mit verstecktem Schlüsselloch: Ford Focus, das "Auto")

例(6)は、Hitler と Eva Braun が生前に目撃された最期の場面について述べたものである。2人がともに部屋に入る場面が描かれているが、動詞 *schließen* の主語が複数 (Hitler und Eva Braun) であることから、両者が同時に後ろ手でドアを閉めたと解釈するのは不自然である。

- (6) So wie im Film wird es gewesen sein. Wer alle verfügbaren Zeugnisse über Hitlers Ende im Bunker studiert, wird zu keinem genaueren Bild kommen. Wir sehen zwar nicht, was geschieht, nachdem Hitler und Eva Braun *die Tür hinter sich geschlossen* haben. (L04/AUG.06070 Berliner Morgenpost, 29.08.2004, S. 12; Begegnung im Bunker)

以上にみたように、当事者が「後ろ手に閉める」動作を行っていると考えられる例は見つからず、そのような特定の身体動作の特徴が認められる例も確認できなかった。むしろ、身体動作とは無関係に *die Tür hinter sich schließen* が用いられている例が見出される。例 (7) では、Benjamin Travnizek が4人の人物と話すために4回会議室のドアを閉めた、すなわち4回会議室に入ったことを、書き手が強調している。ここで問題となっているのは入室回数の多さであり、ドアの閉め方ではない。前置詞 *hinter* の目的語には再帰代名詞 *sich* に加えて *seinem jeweiligen Gesprächspartner* も含まれており、「後ろ手にドアを閉めた」と解釈する余地は乏しい。

- (7) Viermal *schloss* Benjamin Travnizek gestern gegen Mittag *die Tür* des Konferenzraums *hinter sich* und seinem jeweiligen Gesprächspartner. Robert Lewandowski, Michael Fleischmann, Bingo Merriex und Ronald Thompson bat der Trainer von rent4office Nürnberg nacheinander zu einer Unterhaltung unter vier Augen.

(NUZ14/JAN.00690 Nürnberger Zeitung, 10.01.2014, S. 23; Nürnbergs Korbjäger vor dem Duell mit Cuxhaven - Travnizek arbeitet an der neuen Definition des Anspruchs)

例 (8) は、Leopardus (動物) が、飼育員のドアの閉め忘れによって、自ら逃げ出したことを語っている文章である。この例でも閉め方は関係なく、「閉めたか否か」という行為の有無が問題である。動物園のドアという状況からすれば、「後ろ手に」のような確実性に欠ける閉め方ではなく、通常はしっかりとドアを閉める行為が想定される。

- (8) "Ich bin Leopardus, bin in einem deutschen Tierpark geboren, dann früh von meiner Mutter getrennt und an einen französischen Zoo, nicht weit von hier, verschenkt worden!" Mein Freund Roger, der mir immer das Fleisch brachte und meine Wohnung sauber hielt, sprach mit mir immer in dieser einen Sprache, obwohl wir in Frankreich waren. Vor ein paar Tagen hatte er vergessen, *die Tür hinter sich* zu *schließen* und ich lief einfach weg, ohne Plan, ohne Ziel, einfach so und nun bin ich hier und weiß nicht, wo dieses "hier" ist?

(TVF24/APR.02085 Trierischer Volksfreund, 27.04.2024, S. 34; Der Flüchtling Leopardus)

例 (9) は、ある領主の邸宅でのガイドツアーで、各グループがドアを閉めるために、室内の空気がすぐに悪化してしまう状況が述べられている。ここでも、重要なのは「ドアを閉める」という行為自体にあり、主語は「グループ」であり、個々の身体動作は問題ではない。

- (9) Als sie vor 17 Jahren im Schloß angefangen habe, seien die Besucher noch "Führung an Führung" durch das landgräfliche Anwesen geleitet worden. "Jede Gruppe *schloß* dann *die Tür hinter sich*, so daß die Luft sofort zum Schneiden war", erinnert sich Hornberger.

(R98/AUG.69529 Frankfurter Rundschau, 31.08.1998, S. 1, Ressort: LOKAL-RUNDSCHAU; Festbeleuchtung beschert Schloß 3000 Besucher an zwei Tagen)

3.1.4. インフォーマントへの聴取

以上の検討から明らかなように、*die Tür hinter sich schließen* という表現では、ドアを閉める際の身体動作の様態は重要ではない。この表現を「後ろ手にドアを閉める」と訳すのは、身体動作に過度な意味づけを与えるものであろう。

これはこの表現が使われる際に「後ろ手に閉める」という行為が現実に行われていないということではない。黒田が3人の母語話者に *die Tür hinter sich schließen* という行為を実演してもらったところ、いずれもドアを開けて部屋に入り、そのままドアの方を向かずに手を伸ばしてドアを閉めた。恒川が確認した母語話者も「(ドアを通り抜け)片手でノブをつかみつつ半身で前を向いてドアを閉める」動作を行ったとのことである。

しかしながら、黒田が確認をとった3人の母語話者に対して、ドアの方を向いてドアを閉めてみせて、この表現が成立するかを尋ねたところ、3人とも可能であり、閉め方は問題ではないという答えを得ている。

3.1.5. *hinter sich* と「閉める」行為を表す他の動詞との共起

この表現が収録されている Duden, Kempcke, Klappenbach/Steinitz においても、*die Tür hinter sich schließen* は成句として扱われておらず、用例中に特別な注記もない。したがって、前置詞句 *hinter sich* に「後ろ手に」という慣用的な意味を認めるよりも、これは「自分の後ろで」という空間的位置関係を表すと理解するのが自然であろう¹⁰⁾。

この点は、他の「閉める」行為を表す動詞との共起によっても裏付けられる。以下の例(10)～(13)にみられる動詞 *abschließen*, *verschließen*, *zuschließen* はいずれも「鍵をかける」ことを、例(13)の *verriegeln* は「かんぬきをかける」ことを表す。これらの施錠行為は通常ドアの方を向いて行われ、後ろ手には行われない。

10) 後述するように、*hinter sich* は単なる空間的位置関係を表すだけにとどまらなないと考えられるが、大藪は、「Idiom と言えるほどの意味変化はないので、比較的よく使われる結びつき (Kollokation) と言える」としている。

- (10) Er besaß einen Generalschlüssel zu dem versteckten Kellerraum, der früher die Dusche einer Bäckerei war. Der damals 67-jährige Mann *schloss die Tür hinter sich ab*.
(SOL09/SEP.00860 Spiegel-Online, 09.09.2009; Frau entdeckt mumifizierte Leiche)
- (11) Auf einer Betriebsfeier platzt Rachel unangemeldet mit einer Waffe herein und *verschließt die Tür hinter sich*. (The Perfect Assistant. In: Wikipedia: Die freie Enzyklopädie. 29.10.2024.)¹¹⁾
- (12) Wann ist Ihr letzter Arbeitstag? Wann *schließen Sie die Tür* zum Kreishaus endgültig *hinter sich zu*? (RHZ08/DEZ.15806 Rhein-Zeitung, 22.12.2008; Berg-Winters zieht eine Bilanz seiner...)
- (13) Als Ellen um sieben Uhr morgens nach Hause kam, *schloss und verriegelte sie hinter sich die Tür*.
(RHZ15/FEB.06001 Rhein-Zeitung, 07.02.2015, S. 30)

例 (14) は動詞 *schließen* の例であるが、再帰用法で用いられている。この例ではドアはひとりだけで閉まるのであり、前置詞句 *hinter ihm* は「彼」と「ドア」の位置関係を示しているに過ぎない。

- (14) Mit Hut, Unterhose und Socken mit der sinnigen Aufschrift "Boss" verlässt er die Bühne. *Hinter ihm schließt sich* die Tür wie von Geisterhand.
(WEZ24/DEZ.03518 Westdeutsche Zeitung, 16.12.2024, S. 18; Sternstunde der Schauspielkunst)

die Tür hinter sich schließen を「後ろ手にドアを閉める」と訳す『小学館 独和大辞典』も、次の例に見られるように、動詞 *zumachen* に *hinter sich* が伴う場合には、「後ろ手に」という訳を付していない。

Er *machte* schweigend *die Tür hinter sich*³ *zu*. 彼は黙って背後のドアをしめた。

「後ろ手に」という訳語は、動詞 *schließen* の他動詞用法でもっぱら付されているようであり、他の「閉める」に関連する動詞では一般的ではないようである¹²⁾。

11) DWDS の例。

12) ただし、『ドイツ語不変化詞辞典』(第1刷1969年,第9刷1979年)では、見出し語 *hinter* の用例中に「Er trat ein und *machte hinter sich die Tür zu*. 彼ははいって来て、ドアを後ろ手にしめた。」があり、*zumachen* との共起において、「後ろ手に」が用いられている。井口によれば、これは「後ろ手」の訳を確認できたもっとも早い例とのことである。それ以前に出版された『大独和辞典』(初版1958年,第24版1977年)の *zumachen* の項では「*die Tür hinter sich*³ *zumachen* ドアをしめて出る (入る)」、『木村・相良独和辞典新訂』(第1刷1963年,第21刷1982年)の *zumachen* の項にも「*die Tür hinter sich*³ *zumachen* ドアをしめて出る (はいる)」と記載されており、いずれも「出入り型」の訳し方を採用している。

この表現における前置詞句 *hinter sich* の意味については 3.4. で再度取り上げる。

3.2. 「出入り」について

die Tür hinter sich schließen が表す行為を、「出入り」を伴うものとして説明する記述の妥当性について検討する。

3.2.1. 「出入り」が明示されている例

コーパス中の用例を観察すると、ドアを閉める際に発話者あるいは登場人物が建物・部屋を出入りする場面を多く確認することができる。

たとえば、例 (15) では、発話者の最初の質問および前置詞句 *beim Hinausgehen* によって、相手が家を出たことが明らかである。例 (16) でも、前置詞句 *aus dem Haus* により、犯人が外に出ていることがわかる。例 (17) では、友人はトレーラーハウスの内部から外に出ている。

(15) "Wann haben Sie die Wohnung Sommer verlassen?" - "Gegen halb zehn." "*Schlossen Sie beim Hinausgehen die Tür hinter sich?*"

(B12/JUN.01519 Berliner Zeitung, 16.06.2012; Verabredung zum Mord)

(16) An seiner Seite kniete Ali Herisch, der hektisch die Taschen seines Opfers nach dem Schlüssel durchsuchte. Er lief, nachdem er ihn gefunden hatte, aus dem Haus, ohne *die Tür hinter sich zu schließen*. (STE05/OKT.00182 Stern, 27.10.2005; Die letzten Geheimnisse des Rudolph M.)

(17) Ihre Freundin verlässt den Wohnwagen und *schließt die Tür hinter sich*.

(RHZ13/JUN.17890 Rhein-Zeitung, 15.06.2013, S. 1;)

例 (18) ~ (20) は、当事者が外から中に入る場合の例である。例 (18) では、「彼女」は居間に入った後にドアを閉めている。例 (19) では、話し手がトイレに入った後に、例 (20) では、男が教室に入った後にドアを閉めたことが描かれている。

(18) "Ich habe nichts gesagt, denn ich wusste, was sie mir sagen wollen, das wollte ich gar nicht hören."

Sie ging an ihnen vorbei ins Wohnzimmer, *schloss die Tür hinter sich* und brach zusammen.

(L18/OKT.00518 Berliner Morgenpost, 06.10.2018, S. 27; Wo Jugendliche über Trauer reden)

(19) Ich betrat die Toilette, *schloss die Tür hinter mir* und klemmte einen Mülleimer unter den Griff.

(DIV/IMS.00001 Imbsweiler, Marcus: Schlussakt, [Kriminalroman]. - Meßkirch, 25.03.2011)

(20) Er habe einen Mann gesehen, der eine große schwarze Tasche in einem Korridor abstellte, in einen Klassenraum ging und *die Tür hinter sich schloss*.

(SOL08/SEP.02251 Spiegel-Online, 23.09.2008; Zeugen beschreiben Amoktäter als "unauffällig")

3.2.2. 「出入り」が明示されていない例

以上の例では「出入り」が明示的に言語化されているが、コーパスには、明示的な記述こそないものの、文脈上「出入り」があったことが明らかな例も見出される。例(21)では、屋外で電話をしていた男が、監視されていることに気づいて背を向け、ドアを閉める場面が描かれている。具体的に「中に入る」といった記述はないものの、屋外にいた男が「ドアを閉めて」いることから、男が家の中に入ったことが読み取れる。例(22)では、寝室への階段を上った直後に「ドアを閉めた」とあることから、Nikkiは寝室に入ったことがわかる。例(23)では、ドアの外でノックの音がした後、Eleonora Franzettがドアを閉めた際の表情が描かれていることから、彼女がすでに室内に入っていることがうかがわれる。

- (21) Ein Mann, zwischen 40 und 50 Jahren, steht draußen vor der Tür und telefoniert mit dem Handy, ganz leise. Als er sieht, dass er beobachtet wird, wendet er sich sofort ab und *schließt die Tür hinter sich*. (BRZ09/JUN.07357 Braunschweiger Zeitung, 17.06.2009; „Als Christ will man geben und helfen, da denkt man nicht über Gewalt nach“)
- (22) Annie war Gott sei Dank nicht in Sicht, und Nikki konnte die Treppe zum Schlafzimmer hinaufschleichen, ohne dass jemand sie aufhielt. Vorsichtig *schloss sie hinter sich die Tür* und holte tief Luft. Endlich zu Hause. (GIZ24/SEP.00561 Gießener Anzeiger, 10.09.2024, S. 18; Ohne Titel)
- (23) Gerade hatte Dora ihren Ärger halbwegs verdaut, als es wieder an der Tür klopfte. Eleonora Franzetti sah sehr unglücklich aus, als sie *die Tür hinter sich schloss*. (E08/FEB.04611 Tages-Anzeiger, 27.02.2008, S. 66; Morschacher bedrängt Dora Meinrad)

以上の例で示したように、*die Tür hinter sich schließen* という表現は、明示的か否かにかかわらず、「出る」あるいは「入る」といった移動行為を伴っている。

3.2.3. 「出入り」と比喩的な用法

先に挙げた例と異なり、「出入り」の有無が明確には確認しがたい例も存在する。例(24)は、展示会の閉幕について述べた文章で、ディレクターが美術館のドアを閉める行為が描かれている。職員であれば館内からドアを閉めている可能性も否定できず、「出入り」の有無は判断できない。例(25)では、避難所で避難民が自分の空間を確保できない状況が述べられており、そもそも物理的に出入り可能な場所が存在しない。

- (24) Wenn Ausstellungsleiterin Catherine David an diesem Sonntag um 20 Uhr *die Tür* des Fridericianums *hinter sich schließt*, werden mehr als 600 000 Besucher die Ausstellung gesehen haben. (RHZ97/SEP.18522 Rhein-Zeitung, 26.09.1997; documenta)
- (25) Die Evakuierten erhalten keine Matratzen, sondern nur zwei dünne Decken und eine Luftpolsterfolie, die sie auf den mit Teppich ausgelegten Betonfussboden legen können. Schwerer als solche Notbehelfe lasten aber Langeweile und das Fehlen von Privatsphäre auf den Seelen der Leute. Nie ist man für sich, immer hört man andere Menschen. Denn niemand kann einfach *die Tür hinter sich schliessen*. (NZZ11/APR.00126 Neue Zürcher Zeitung, 01.04.2011, S. 5; Angst vor der Rückkehr in die Gefahrenzone)

これらの例に共通するのは、「ドアを閉める」という行為が比喩的に用いられている点である。「ドアを閉める」という行為により、例(24)では展覧会の閉幕が、例(25)では私的空間の確保が、それぞれ表現されているとみることができる。

大藪は、例(24)を、ディレクターが美術館内からドアを閉めるのではなく、ドアを閉めて美術館を退出する場面として解釈し、「出入り」が含意されていると指摘する。恒川は、例(25)では「ドアを閉める」という表現が内側の空間を意識させる、すなわち、「中に入る」という空間的移動が意識の次元で喚起されているとする。大藪は、これらの例を「出入り」を基盤とする用法の拡張例として位置付けている。

比喩的用例においても、ことがらが「出入り」を基盤として言語化されていることは少なくない。例(26)では、退職という人生の区切りが、ドアを閉めて出ていくという行為によって象徴的に示されている。ここでは、「仕事部屋」という物理的な空間からの退室と「人生の段階」という抽象的な空間からの離脱とが重ねられている。

- (26) Heute wird es - bewusst oder unbewusst - diesen letzten Blick aus dem Fenster geben: Gerhard Rediske wird *die Tür hinter sich schließen* und einen Lebensabschnitt hinter sich lassen, der fast 45 Jahre währte - im Dienst der Sparkassen und deren Kunden.
(NKU10/DEZ.11359 Nordkurier, 30.12.2010; Lautstärke war nie sein Ding)

例(27)では、日常性から解放され心理的に自由になることが、ホテルの部屋に入ってドアを閉めることによって表されている。「外界との物理的隔離」が「日常の煩わしさからの心理的隔離」へと比喩的に拡張されたことを示している。

- (27) Wir lieben Hotelzimmer, besonders wenn sie ausgewählt im Design sind. Viele Leser werden

kaum verstehen, dass Hotelzimmer eine gewisse Freiheit versprechen. Alles ist fremd, der Gast ist sorglos "entschlackt" vom Eigenen, das ihn sonst tagtäglich umgibt und seine Wahrnehmung prägt. Nichts ist wunderbarer, als *die Tür hinter sich zu schließen* und an nichts denken zu müssen.

(L07/NOV.04791 Berliner Morgenpost, 28.11.2007, S. 21; Faible für die Klorolle)

3.2.4. 頻度からみた「出入り」

ここまで、*die Tür hinter sich schließen* という表現が表す行為には「出入り」が伴うことを述べてきた。実際にこの表現が表す行為にどの程度「出入り」が認められるかについて、サンプル調査した結果を述べる。

DeReko の „Tür /0s,Max &schließen“で出力した1万例のうち、最初の200例を調べたところ、本表現は28例確認された。この28例について分析した結果、物理的な意味での「出入り」が確認できたものが14例、イベントの終了、私的空間の確保、退職などの比喩的な用法が10例、文脈から判断不能なものが4例であった。「出入り」が明確に否定される例は見つからなかった。

同様に、DWDSの31例について調査したところ、物理的な意味での「出入り」を確認できたのは13例、判断不能のものが4例であった。残る14例は *schließen* 以外の動詞が用いられていた。

これらの結果からも、本表現は少なくとも具体的な「ドアを閉める」という行為において、空間の「出入り」が伴う行為として理解されると結論づけられる。

3.3. *die Tür schließen* と *die Tür hinter sich schließen*

前節では、*die Tür hinter sich schließen* は、行為者が出入りの後にドアを閉める行為を表すことを確認した。「ドアを閉める」という行為自体は、前置詞句 *hinter sich* がなくても表現可能である。本節では、*die Tür hinter sich schließen* の用例を *die Tür schließen* の用例と比較することによって、両表現の意味的差異を検討する。

3.3.1. *die Tür schließen*

位置関係を表す前置詞句を伴わない *die Tür schließen* は、「ドアを閉める」ことを表す一般的で中立的な表現であり、行為者の出入りを伴う場合と伴わない場合のいずれにも用いられる。

例(28)～(30)は、いずれも行為者が特定の空間に出入りし、その後ドアを閉める場面を表している。例(28)は、Schmidtが迫りくる火事から逃れようとしている場面であり、彼女は家から出た後にドアを閉めている。例(29)では、男性がオフィス入室後にドアを閉めている。例(30)では、話し手がバルコニーのスズメバチから逃れて屋内に入り、ドアを閉める行為が描かれている。

- (28) Schmidt griff sich ihren Computer, ein paar persönliche Dinge, schmiss alles in einen Wäschekorb. Sie trat nach draußen, *schloss die Tür* des Hauses, das ihr kurz zuvor verstorbener Mann selbst gebaut hatte. „Ich habe es nochmal geküsst, mich verabschiedet. Ich dachte, das Haus wäre in ein paar Stunden nicht mehr da.“
(NUN21/JUL.00603 Nürnberger Nachrichten, 10.07.2021, S. 3; Der Westen brennt)
- (29) "Er kam zu mir ins Büro, *schloss die Tür* und setzte sich sehr nah zu mir an den Schreibtisch.
(SVZ24/AUG.01631 Schweriner Volkszeitung, 19.08.2024; Schwerer Vorwurf: Sex oder Kündigung)
- (30) Ich flüchte vor einem aggressiven Wespenschwarm auf meinem Balkon in die Wohnung, *schließe die Tür*. (M18/SEP.05605 Mannheimer Morgen, 22.09.2018, S. 14; Ein Hit von Albert Hammond)

一方, 例 (31) ~ (34) は, 行為者が同一の空間内に留まったままドアを閉める, あるいはドアが人の出入り口ではないため, 「出入り」が生じない例である。

例 (31) は, バスのドアが乗客の降車時に早く閉まってしまうことを問題として指摘した文章である。バスの運転手は運転席に座ったままドアを閉めるのであり, バスの外に出入りするわけではない。

- (31) Manchmal werden auch die Bustüren zu schnell geschlossen. Man versuche die Fahrer zu sensibilisieren, dass sie *die Türen* erst *schließen*, wenn alle ausgestiegen sind, und dass sie den Bus nicht nur absenken, sondern so nahe wie möglich an den Bordstein fahren.
(SKU24/OKT.01333 Südkurier, 05.10.2024, S. 22; Ohne Angst mit dem Rollator im Bus)

例 (32) は, 建物保険の適用に関する注意喚起をする文章であり, 悪天候時には窓やドアを閉めておくよう促している。この場合, ドアを閉めるのは屋内にいる住人であり, 家の出入りは伴わない。例 (33) は, 劇作家がドアを少し開けて, すぐに再び閉めてしまう場面を描写している。

- (32) Wenn es durch ein offenes Fenster oder eine offene Tür hereinregnet, greifen Haus- und Wohngebäudeversicherung nicht. Deshalb sollten Fenster und *Türen* bei Unwettern immer *geschlossen* werden. (WEZ24/JAN.02673 Westdeutsche Zeitung, 11.01.2024, S. 16; Gut versichert gegen Wasserschäden)
- (33) Phasenweise lebte die Dramatikerin sehr zurückgezogen. „Manchmal hat sie *die Tür* nur einen kleinen Spalt aufgemacht und *sie* dann gleich wieder *geschlossen*, wenn ich bei ihr vorbei kam”,

erzählt Klaus Gültig, ihr Neffe, von seiner eigenwilligen Tante, die lange kein Telefon hatte. (U04/MAR.04121 Süddeutsche Zeitung, 23.03.2004, S. V2/16; Ausblick: Kultur in Ingolstadt)

例 (34) は、冷蔵庫のドアの開閉についての注意である。当然、行為者の出入りは伴わない。

- (34) Übrigens generell sinnvoll: Den Kühlschrank nicht dauernd öffnen und *die Tür* nach dem Öffnen wieder so schnell wie möglich *schließen*. (MIB24/JUL.06329 Mittelbayerische Zeitung, 24.07.2024; Schluss mit Gestank)

以上にみたように、*die Tür schließen* は、単に「ドアを閉める」という物理的な閉鎖行為を表すにとどまり、その行為者がドアを通過したか否かについては中立的な表現である。これに対して、*die Tür hinter sich schließen* は、行為者がドアを通過したことを前提とする点で、より限定的な使い方がなされる表現であると言える。

3.3.2. 両表現の意味的近接

die Tür schließen は、ドアの通過については中立的な表現であることから、文脈に移動行為を示す要素が含まれる場合には、行為者はドアを閉める際にそのドアを通過したと解釈される。そのような文脈においては、*die Tür schließen* が *die Tür hinter sich schließen* と同様の場面描写に用いられうるものが、コーパスの例から確認することができる。

die Tür schließen の例 (35) および *die Tür hinter sich schließen* の例 (36) は、いずれも行為者が早朝、軍務に就くため住まいを静かに出て行くという、よく似た場面を描いたものである。

- (35) Sascha Kunkel wollte raus aus der Welt seiner Eltern. Mit 18 ging er zur Fremdenlegion. Heute verdient er sein Geld mit Sicherheit – zum Beispiel im Irak.

Er legt den Brief auf den Tisch als draußen der Morgen graut, 3. September 1996. Sascha verlässt seine Wohngemeinschaft in Wassertrüdingen, er *schließt die Tür* und geht zum Bahnhof. Damals ist er 18 Jahre alt, Kfz-Mechaniker in Ausbildung und ein Reisender ohne Gepäck.

(U08/APR.01219 Süddeutsche Zeitung, 07.04.2008, S. 40; Ein Reisender ohne Gepäck)

- (36) Wie ein Dieb schleicht sich der Mann aus dem Haus, eine Stunde früher noch, als gewöhnlich die Liebhaber die Frauen verlassen, mit denen sie die Nacht verbracht haben. Es ist Lieutenant Colonel Harold Moore, der seine Frau und seine Kinder verlässt, ohne sie zu wecken. Er hat sein Marschgepäck dabei, *schließt leise die Tür hinter sich*. Auf dem leeren, frostig-dunklen Platz der Garnison wartet er, langsam gesellen andere Mitglieder des Bataillons sich dazu.

(U02/JUL.00718 Süddeutsche Zeitung, 04.07.2002, S. 14; Der Tod kommt gelb)

次の *die Tür schließen* の例 (37) および *die Tür hinter sich schließen* の例 (38) は、犯人が人を襲う場面の描写である。どちらも犯人が被害者を室内に追い込み、ドアを閉めるという類似のことがらを表している¹³⁾。

- (37) Johann O. fuhr anschließend nach Vierkirchen in die Wohnung seines früheren Schwiegervaters, in der sich auch seine Frau aufhielt. O. drängte seine Frau ins Badezimmer, *schloss die Tür* und schoss der 34-jährigen in den Kopf. (U99/AUG.62060 Süddeutsche Zeitung, 07.08.1999, S. 48, Ressort: REGION; Zwei Opfer noch in Lebensgefahr)
- (38) Nach hin- und herwischenden, das Schloß mehrmals verpassenden Anläufen steckt Madame Petitot ihren Schlüssel in die Wohnungstür. Während sie öffnet, stößt sie der Täter nach innen und *schließt hinter sich die Tür*. Er würgt sie und nimmt das Geldkuvert aus ihrer Einkaufstasche. (S90/DEZ.00373 Der Spiegel, 24.12.1990, S. 90; Die Bestie von Paris (I))

さらに、*die Tür schließen* 例 (39) および *die Tür hinter sich schließen* の例 (40) は、自動車のレビュー記事からの例であるが、いずれも乗車後にドアを閉め、外部と遮断された車内空間における印象を表現している。

- (39) Der Schlüssel selber ist nichts Besonderes, Fernbedienung haben viele. Hat man *die Türe* aber einmal *hinter sich geschlossen*, ist man vom Cockpit überrascht, das leicht "rund um die Ecken" bis hinein in die Türen optisch eine klare Linie und Einheit bildet.
(I98/DEZ.49840 Tiroler Tageszeitung, 12.12.1998, Ressort: Motor; Zeitmaschine mit verstecktem Schlüsselloch: Ford Focus, das "Auto")
- (40) Es ist nicht ganz einfach zu beschreiben, wie es sich anfühlt, einen Cadillac zu steuern, weil im emotionalen Vokabular eines Europäers ein paar Begriffe dafür fehlen. Hat man *die Tür geschlossen* und den Motor gestartet, dann reduziert sich der Rest der Welt auf einen Panoramastreifen, dem man mit leichtem Druck aufs Gaspedal Richtung und Tempo vorgeben kann.
(U08/NOV.04101 Süddeutsche Zeitung, 25.11.2008, S. 11; Vom Rücksitz bis ins Grab)

13) 浴室のドアを外から閉めて、中にいる人を撃つことは考えにくいので、犯人は浴室内に入ってからドアを閉めたと考えられる。

例 (41) は、同一のことがらに対して、*hinter sich* の有無という点で異なる 2 つの表現形式が併存している例である。Meghan 妃が車のドアを自ら閉めた行為について、記事の見出しでは、*die Tür schließen* が使用されているのに対し、本文中では *die Tür hinter sich schließen* が用いられている。本例は、両形式が同じことがらに対して用いられうることを示している。

(41) Herzogin Meghan hat bei einem öffentlichen Auftritt *die Tür* eines Autos *geschlossen*. Unwichtig? Nicht in Großbritannien.

Es war ein unscheinbarer Moment bei einem Auftritt von Herzogin Meghan. Sie fuhr am Dienstag zur Eröffnung einer Ausstellung in London. Sie stieg aus einer schwarzen Limousine - und *schloss die Tür hinter sich*.

(SOL18/SEP.02419 Spiegel-Online, 26.09.2018; Die Tür-Affäre)

以上のような、文脈に移動行為を伴う要素が含まれる場合の *die Tür schließen* と *die Tür hinter sich schließen* の意味的差異は、両表現形式が類似した、あるいは (41) のように同じ場面描写に用いられることもあり、なかなか明確には区別しがたい。

ただし、*die Tür hinter sich schließen* が用いられる場合には、ドアの閉鎖に伴う出入り、あるいはドア通過前の空間との遮断がとくに強調されるように感じられることがある。たとえば、すでに挙げた例 (42)¹⁴⁾ は、ドアの閉鎖による入室が問題となっている。例 (43)¹⁵⁾ は話者がいる空間とドアの向こう側との遮断が意識されており、閉鎖された空間内での出来事が外部から隔絶されていることが示唆されている。

(42) Viermal *schloss* Benjamin Travnizek gestern gegen Mittag *die Tür* des Konferenzraums *hinter sich* und seinem jeweiligen Gesprächspartner. Robert Lewandowski, Michael Fleischmann, Bingo Merriex und Ronald Thompson bat der Trainer von rent4office Nürnberg nacheinander zu einer Unterhaltung unter vier Augen.

(NUZ14/JAN.00690 Nürnberger Zeitung, 10.01.2014, S. 23; Nürnbergs Korbjäger vor dem Duell mit Cuxhaven - Travnizek arbeitet an der neuen Definition des Anspruchs)

(43) So wie im Film wird es gewesen sein. Wer alle verfügbaren Zeugnisse über Hitlers Ende im Bunker studiert, wird zu keinem genaueren Bild kommen. Wir sehen zwar nicht, was geschieht, nachdem Hitler und Eva Braun *die Tür hinter sich geschlossen* haben.

14) 例 (7) の再掲。

15) 例 (6) の再掲。

(L04/AUG.06070 Berliner Morgenpost, 29.08.2004, S. 12; Begegnung im Bunker)

3.4. hinter sichの意味をめぐる議論

3.2. では、前置詞句 *hinter sich* は「後ろ手に」という慣用的な意味ではなく、空間的な位置関係を示す用法であり、*die Tür hinter sich schließen* という表現が、空間的な「出入り」を伴うドアの閉鎖行為を表すことを確認した。本節では、この表現に関わる2点、①「出入り」の含意、②行為が実際には背後で行われない場合の説明、という観点から *hinter sich* の意味を再検討する。

①については、*die Tür hinter sich schließen* と *die Tür schließen* の形式上の差異は *hinter sich* であるから、「出入り」の含意はこの前置詞句によって担われていると考えられる。ただし、*hinter sich* を単に「自分の後ろで」という空間的位置関係を示すものと理解するととどまれば、「出入り」との関係性を十分に説明することはできない。

②については、例 (10) ~ (13) が示すように、前置詞句 *hinter sich* は動詞 *abschließen*, *verschließen*, *zuschließen*, *verriegeln* のような、施錠行為を表す動詞とも共起する。このような動詞との結合では、3.1.5. で述べたように、ドアは行為者の背後ではなく、正面に位置することになり、字義通りの「後ろで」とはならない。

3.4.1. 結果としての位置関係

本表現の理解に当たっては、まず *hinter sich* が示す位置関係が、行為者の移動の結果として成立するという点を確認しておく。*die Tür hinter sich schließen* は、たとえば、行為者が当初から部屋にいて、偶然、背後にあるドアを閉めるといった静的な状況を表すものではない。

この点は、3.4.4. の井口の分析で、本表現が「時間的ずれを伴う二つのことがらを含んで言語化している」こととも関係する。すなわち、ドアが「自分の後ろ」にあるという状態は、行為者が通過（移動）した結果として成立するのであり、その位置関係が前提となって閉鎖行為が言語化されている。この表現は「自分の後ろのドアを閉める」ではなく、「(移動の結果) 後ろにあるドアを閉める」を表すのである¹⁶⁾。このことは、例 (44) のように *die Tür* が *hinter sich* と離れている例、例 (45) のように *hinter sich* が *die Tür* に先行している例が存在していることから確認できる。これらは、*hinter sich* が *die Tür* の直接的な付加語的修飾ではなく、副詞的修飾として動詞 *schließen* を介して *die Tür* と関わっていることを示している。

(44) Ich betrat die Küche nur noch auf Zehenspitzen und *schloss die Tür* beim Hinausgehen ganz

16) 注23) も参照。

schnell *hinter mir*. (STE01/APR.00194 Stern, 19.04.2001; ...UND MAUS BIST DU)

(45) Während sie öffnet, stößt sie der Täter nach innen und *schließt hinter sich die Tür*.

(S90/DEZ.00373 Der Spiegel, 24.12.1990, S. 90; Die Bestie von Paris (I))

以上を踏まえ、*hinter sich* の意味について検討していく。

3.4.2. 意識の方向性

恒川は、コーパスの事例調査および母語話者への聴取結果に基づき、②を「意識の方向性」によって説明する。すなわち、*die Tür hinter sich schließen* という表現では、行為者が（部屋等に）入る、あるいは出る際にドアを閉めるが、（行為者の）意識はすでに「そこから離れていく」方向に向かっている。したがって、たとえドアが目の前にあっても、*hinter sich* はこの意識の方向を表しており、ドアは意識の方向からみて *hinter sich* の位置にあると解釈される。

さらに、恒川の示す例（46）～（49）も、行為者の意識がドアから遠ざかる方向を *hinter sich* が表していることを裏付けている。これらの例では、*hinter sich* が *zuschlagen*, *zuschmeißen*, *zuschmettern*, *zuwerfen* といった、勢いのある行為を表す動詞と共に起している。これらは、背後との断絶を強く感じさせ、行為者の意識がその空間から離脱していくことを示唆している¹⁷⁾。

(46) Zoologischer Garten. Einer der Herren sprang auf, knüllte die Zeitung in die Tasche, riß die Tür auf, sprang hinaus und *schlug die Tür hinter sich* wieder zu - bums! Dem andern Herrn, der auch aussteigen wollte, gegen die Nase. (1914/3/1 Zeitung Vossische Zeitung (Morgen-Ausgabe))

(47) Rücksichtsloser Patron! Riß die Tür wieder auf und – *schmiß* sie wütend *hinter sich zu*. - Bums! (1914/3/1 Zeitung Vossische Zeitung (Morgen-Ausgabe))

(48) Das ist alles. "Damit ging er aus der Stube und *schmetterte die Tür hinter sich zu*. (Stehr, Hermann: Der Heiligenhof, München: List 1952 [1918], S. 451)

(49) Gegen Morgen starb das Pferd. Da stieg Wendel von seinem Kasten, rekelte sich faul und übersessen, sagte gähnend: "Gott sei Dank, daß mit der Schindmähre ein Ende ist", ging aus dem Stall und *warf die Tür hinter sich zu*. Gottlieb wurde durch diese gefühllose Roheit so in Wut versetzt, daß er eine Furke packte und sie dem Davongehenden nachwarf.

(Stehr, Hermann: Der Heiligenhof, München: List 1952 [1918], S. 460)

17) 恒川はこれらの例からも、*hinter sich* は「後ろ手に」という身体の一部に限定された意味ではなく、体全体とドアの位置関係を意識した「自分の後ろで」を表すものとして理解している。

3.4.3. 俯瞰的視点

②に関して、大藪は「俯瞰的視点」から説明する。大藪によれば、*hinter sich* に現れる *sich* (自分) は、行為主体自身を俯瞰してとらえるというドイツ語の特徴を反映している (例: „Er bestellt sich ein Bier.“, „Er wäscht sich.“)。この観点に立てば、*die Tür hinter sich schließen* は行為の瞬間を切り取るのものではなく、出入りの移動から閉鎖行為に至る一連の出来事を、広い時間的・空間的スコープで言語化した表現である。したがって、たとえドアを閉める際に行為者がドアに正対していたとしても、進行方向に対してドアは「後ろ」に位置づけられることになる。

3.4.3. 空間的意味から時間的意味への拡張

井口は、①について、平行関係にある英語表現を論じた出来 (1972) に着目し、この現象を空間的意味が時間的意味に拡張された例として位置づける。

出来は、“Shut the door after (*or behind*) you.” の前置詞の選択を検討し、*after you* は時間的順序 (「(君が) 入ったら」) を表す場合、*behind (you)* は空間的位置関係 (「(君の) 後ろの」) を表す場合として明確に区別されることがある点を問題とした。実際の使用では時間的順序を表す場合でも *behind* が頻繁に用いられ、出来は「『場所』は容易に『時間』に移行できるものであることに注目すべきである」と述べている。

井口は、こうした英語の用法を踏まえ、ドイツ語の *die Tür hinter sich schließen* においても、空間的位置関係を表す *hinter* が *nach* に近い時間的順序の意味¹⁸⁾ を帯びている可能性を示唆する¹⁹⁾。

さらに、井口は大藪の「出来事を俯瞰してとらえる」という観点を受け、本表現が時間的ずれを伴う二つのことがらを含んで言語化している点に着目する。たとえば、*Sie hat ihn hinter dem Haus erschlagen.* という文では、*er war hinter dem Haus* と *sie hat ihn erschlagen* は同時に生起すると解釈される。しかし、*Er hat die Tür hinter sich geschlossen.* では、*die Tür war hinter ihm* の方が *er hat die Tür geschlossen* より先行して成立することから、両者の間に時間的な順序差があ

18) 英語と同様にドイツ語でも前置詞 *nach* は「入った・出たあとで」を表す。例: *Vergewissern Sie sich bitte immer, dass die Tür nach Ihnen schließt (beim Betreten, aber auch beim Verlassen)*: <https://www.geoinfo.uni-bonn.de/en/facilities/gis-lab/access> (2024年4月5日参照), „Bitte, nach Ihnen!“ 「どうぞお先に」

19) Duden は、次のように、前置詞 *hinter* に時間的順序の意味を認めている。

4. <mit Dativ> *folgend auf; nach*: *hinter jemandem an die Reihe kommen; der Zug ist zehn Minuten hinter der Zeit (landschaftlich; hat zehn Minuten Verspätung).*

る^{20) 21)}。話し手(あるいは行為者)が背後の空間を意識した前者のことがらの時点においては、ドアを閉める際の身体動作あるいは向きはもはや問題ではなくなると井口は述べるのである。

以上の考察を総合すると、*die Tür hinter sich schließen* における *hinter sich* は、(結果としての)位置関係、意識の方向性、行為主体を俯瞰する視点、時間的順序をも含んだ複合的な意味を担う要素であると結論づけられる。

4. まとめ

辞書における *die Tür hinter sich schließen* の意味記述について検討する。

4.1. 「後ろ手に」という身体動作

これまでの分析から、この表現が指す実際の行為は「建物・部屋などの中に入った後、あるいは建物・部屋などから外に出た後で、後ろ手に、またはドアの方を向いて、ドアを閉める」に相当すると考えられる。

このうち、「後ろ手に」という身体動作については、本表現がドアの閉め方自体を問題にしているわけではないため、本表現の意味として含めるのは適当ではない。同様に、「ドアの方を向いて」という要素も、ドアを閉める際に行為者がドアに向き合っているかどうかは本質的ではないため、これについても意味に含める必要はない。

20) この点は、次のような発話場面を想定するとより明確になる。部屋に入ってきた相手に、*Schließ die Tür hinter dir!* と命じる場合、発話時にはドアは相手の後方にあり、閉鎖行為は発話後に生じる。したがって、この文は「君の後ろでドアを閉めろ」ではなく、「(いま)君の後ろにあるドアを(これから)閉めろ」という意味になると井口は解釈する。

21) 井口は、他にも *hinter sich lassen* における *hinter sich* の用法に着目する。この表現では、以下の例(DWDSによる)のように、行為主体が歩んできた後方に広がる空間、すなわちその人の時間的・経験的連続を指す用法が確認できると述べている。

- ・ Von etwa zwölf Kilometern hatten sie vielleicht erst sechs Kilometer *hinter sich gelassen*.
- ・ Dann kann man doch das alles *hinter sich lassen*, durchstarten, was ganz Neues tun, sich und anderes mal umstülpen.
- ・ Und auch er hat dieses Leben *hinter sich gelassen*.

同様の用法は、*die/alle Brücken hinter sich abbrechen* (「まったく新しい人生を始める」= *sich von allen bisherigen Bindungen lösen* 「これまでのあらゆる関係を断ち切る」)という表現においてもみられるとしている。この場合の *hinter sich* も、行為主体がこれまで歩んできた「道」を比喩的に後方に位置づけ、その時間的・経験的連続からの断絶を表すものとして解釈可能であるとする。さらに、*etwas hinter sich bringen* 「…を済ませる」、*etwas hinter sich haben* 「…を済ませる」などの表現も、類例として挙げることができるであろう。

4.2. 「出入り」の含意

問題は、「入った後で」「出た後で」という要素がこの表現の意味として内在的に含まれているのか、それとも文脈から推論されるにすぎない²²⁾のかという点である。3.2. で示したように、コーパスの例では、しばしば、「出入り」が明示されない。とくに私たちが注目したのが次の例である。この例では、児童福祉局の保護対象であった Sarah の死について、児童福祉局の責任を否定する内容が述べられている。担当者は子どもが空腹のため眠れない時に（Sarah の両親がしたように）「ドアを閉めて部屋から出て行く」ような非道なことはしないとされている。つまり、ここではドアを閉める行為のみならず、その後に「出て行く」という行為までが否定されているとみなすことができる。したがって、「出入り」という要素を *die Tür hinter sich schließen* の意味に含めて考えることも可能である。

(50) *Jahrelang kontrollierte und beriet das Jugendamt, soweit das bisher bekannt ist, die Problemfamilie, die außer Sarah noch weitere Kinder hat. Irgendwann hörte die Hilfe auf, und Sarah ist gestorben. An Unterernährung.*

*Die Staatsanwaltschaft muss jetzt ermitteln, was genau geschehen ist. Dabei wird nicht herauskommen, dass das Jugendamt Sarah hat verhungern lassen, wie auch. Ein Sachbearbeiter, längst zum Casemanager durchorganisiert, rührt nicht den Brei an, schenkt nicht die Milch ein, und er *schließt* nicht *die Tür hinter sich*, wenn ein Kind vor Hunger nicht in den Schlaf kommt. Es gibt ein Grundvertrauen in die Verantwortung der Eltern, ihre Kinder überleben zu lassen, wenigstens das. (U09/AUG.01812 Süddeutsche Zeitung, 13.08.2009, S. 4; Kevin, Jessica, Sarah)*

ただし、このような例は他に確認されず、通常は否定される内容は「ドアを閉める」行為に限定される。たとえば、例 (49)²³⁾ では、前置詞句 *aus dem Haus* から、行為者は家を出ていることが明確であり、「ドアを閉める」行為のみが否定されている。したがって、「出入り」が本表現の意味に含まれているとは断定できない。

(51) *An seiner Seite kniete Ali Herisch, der hektisch die Taschen seines Opfers nach dem Schlüssel durchsuchte. Er lief, nachdem er ihn gefunden hatte, aus dem Haus, ohne *die Tür hinter sich* zu*

22) 井口は、加藤 (2004: 82f.) の「前提的推論」(一般常識に基づいて「そういうことなら、普通はこうあるはずだ」という推論。たとえば「浩太郎は車で通勤しているよ」と言われると浩太郎は当然車を持っていて運転できると推論するのが自然であるが、「妹さんが送り迎えしているだけなんだ」と取り消すことが可能であるとする。)に相当し、その表現の意味自体に含まれているわけではないとしている。

23) 例 (16) の再掲。

schließen. (STE05/OKT.00182 Stern, 27.10.2005; Die letzten Geheimnisse des Rudolph M.)

「出入り」を積極的に認める立場をとるならば、辞書でこの表現の意味を「中に入ったあと・外に出たあとでドアを閉める」と記述することになる。一方で、「出入り」が本表現の意味に含まれているとは限らず、この表現以外の部分で明確に示される場合があることを考慮すると、「中に入ったあと・外に出たあとで」と記述することは、すでに文中に示されている情報を重複して表すことになりかねない。二言語辞典は基本的には対応する日本語を与えるものであり、学習者の利便性を考えると、そのまま使用可能な訳を与えることが望ましい。

4.3. 辞書における意味記述

以上の考察を踏まえ、辞書における die Tür hinter sich schließen の意味記述を、私たちは次のように示すのが妥当ではないかと考える。「入ったあと・出たあとで」という意味要素は、この表現に付随する場合が多いものの、必ずしも含意されるわけではないため、括弧書きとして示した。

die Tür hinter sich³ schließen

(入ったあと・出たあとで) ドアを閉める

謝辞

最後に、私たちが編集者として関わっている独和辞典・和独辞典の記述の不整合を指摘し、検討の機会を与えて下さった伊東氏に深く感謝申し上げます。

使用コーパス

COSMAS II: <https://cosmas2.ids-mannheim.de/cosmas2-web/> (Das Deutsche Referenzkorpus – DeReKo: <https://www.ids-mannheim.de/digspra/pb-s1/projekte/korpora/>)

Gegenwartskorpora mit freiem Zugang: <https://www.dwds.de/d/korpora/dwdsxl> (Korpora im DWDS: <https://www.dwds.de/>)

辞書

独和辞典

岩崎英二郎・小野寺和夫『ドイツ語不変変化詞辞典』第9刷 白水社 1979年(第1刷 1969年)

小野寺和夫他『小学館プログレッシブ独和辞典』初版第1刷 1994年

小野寺和夫他『小学館プログレッシブ独和辞典』第2版第1刷 2004年
国松孝二他『小学館 独和大辞典』初版第1刷 小学館 1985年
国松孝二他『小学館 独和大辞典』第2版第1刷 小学館 1997年
在間 進他『アルファ独和辞典』第1版第1刷 三修社 1989年
在間 進他『新アルファ独和辞典』第1刷 三修社 1993年
在間 進他『アクセス独和辞典』第1版第1刷 三修社 1999年
在間 進他『新アクセス独和辞典』第1刷 三修社 2003年
在間 進他『アクセス独和辞典』第3版第1刷 三修社 2010年
在間 進他『アクセス独和辞典』第4版第1刷 三修社 2021年
相良守峯編『木村・相良独和辞典新訂』第21刷 博友社 1982年（第1刷 1963年）
相良守峯他『研究社 独和中辞典』初版第1刷 研究社 1996年
相良守峯編『大独和辞典新訂』第24版 博友社 1977年（初版 1958年）
戸川敬一他『マイスター独和辞典』初版第1刷 大修館書店 1992年
戸川敬一他『新マイスター独和辞典』第1刷 大修館書店 2006年
富山芳正他『郁文堂 独和辞典』第1版第1刷 郁文堂 1987年
富山芳正他『郁文堂 独和辞典』第2版第1刷 郁文堂 1993年
根本道也他『アポロン独和辞典』第1版第1刷 同学社 1994年
根本道也他『新アポロン独和辞典』第1刷 同学社 2000年
根本道也他『アポロン独和辞典』第3版第1刷 同学社 2010年
根本道也他『アポロン独和辞典』第4版第1刷 同学社 2022年
濱川祥枝他『クラウン独和辞典』初版第1刷 三省堂 1991年
濱川祥枝他『クラウン独和辞典』第2版第1刷 三省堂 1997年
濱川祥枝他『クラウン独和辞典』第3版第1刷 三省堂 2002年
濱川祥枝他『クラウン独和辞典』第4版第1刷 三省堂 2008年
濱川祥枝他『クラウン独和辞典』第5版第1刷 三省堂 2014年
前田敬作他『フロイデ独和辞典』第1刷 白水社 2003年

和独辞典

在間 進他『アクセス和独辞典』第1刷 三修社 2011年

独独辞典

Duden Deutsches Universalwörterbuch. 10. Auflage. Berlin. 2023.
Kempcke, G. Wörterbuch Deutsch als Fremdsprache. Berlin. 2000.
Klappenbach, R./Steinitz, W. Wörterbuch der deutschen Gegenwartssprache. 6 Bde. Berlin. 1968-1977.

国語辞典

北村保雄編『明鏡国語辞典』第3版第1刷 2021年
見坊豪紀他『三省堂国語辞典』第8版第1刷 2022年
新村 出編『広辞苑』第7版第1刷 2018年
西尾 実他『岩波国語辞典』第8版第1刷 2019年
松村 明編『大辞林』第4版第1刷 2019年
山田忠雄他『新明解国語辞典』第8版第1刷 2020年

英和辞典

- 赤須 薫編『コンパスローズ英和辞典』初版第1刷 研究社 2018年
井上永幸・赤野一郎編『ウイズダム英和辞典』第4版第1刷 三省堂 2019年
笠島準一他『フェイバリット英和辞典』第4版第1刷 東京書籍 2021年
南出康世・中邑光男編『ジーニアス英和辞典』第6版第1刷 大修館書店 2022年
山岸勝榮編『スーパー・アンカー英和辞典』第5版第1刷 2015年

参考 Web サイト

- 柏野 健次・Lance Eccles (2023) 「[093] close the door behind one 【語法】」: <https://www.taishukan.co.jp/item/blog/?p=665> (2025年11月19日参照) 『ジーニアス 英語語法メモランダム』大修館書店 Web サイト

参考文献

- 加藤重広著・町田 健編 (2004) 『日本語語用論のしくみ』(シリーズ・日本語のしくみを探る 6) 研究社
出来成訓(1972)「語学雑考(1) Shut the door after (or behind) you.」英米文化学会『現代英米研究』Vol. 7, 12-21.
中邑光男 (2023) 「8. 『彼は後ろ手でドアを閉めた』は He closed the door behind him. か」『英語教育』2023年6月号「Question Box」大修館書店

